



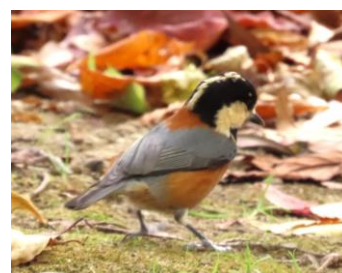
○ 木の実や草の実を見ると、『この実には、あの鳥が似合うなあ』なんて

思ってしまう。実りの季節は、鳥たちも幸せそうな気がする。 aiko.

都市公園で自然観察会

県立春日公園での自然観察会(157 回)

日時:2025年 1 月18 日(土)10時から12時まで
 集合場所:公園の中央付近にある自然あそび館



東区照葉 11/25 ヤマガタ 落ち葉の中で探しもの 撮影:秋山芽生子

「問い合わせ先」 担当: 田村耕作 Tel 090-8220-6160(田村の携帯)

参加費 会員200円 一般 300円 生きものに関心のある方ならどなたでも

注意 各団体とも、様々な状況により、下記の予定も当日でも変更になることがあります。

詳しくは各団体にお問い合わせください。

日本野鳥の会 福岡支部 主催

※一般参加費：300 円（中学生以下無料）

12月15日（日）1月19日（日）
天拝山探鳥会（筑紫野市）
時 間：9：00～12：00
集 合：天拝山歴史自然公園
担当：重松・成田
問合せ：090-8220-6160（田村耕作）

12月22日（日）1月26日（日）
久末ダム探鳥会（福津市）
時 間：9：00～12：00
集 合：久末ダム多目的広場横
駐車場（管理事務所下）
問合せ：0940-33-7846（高原和幸）

12月1日（日）1月5日（日）
今津探鳥会（福岡市西区）
時 間：9：00～12：00
集 合：玄洋高校西側道路
問合せ：090-8220-6160（田村耕作）

1月11日（土）
大濠公園（福岡市）
時 間：9：00～12：00
集 合：ポート乗り場前
問合せ：0920-573-1827（森健児）

1月12日（日）
和白海岸探鳥会（福岡市東区）
時 間：9：00～12：00
集 合：JR 和白駅前の公園
問合せ：092-606-0012（山本廣子）

1月7日（火）
県営春日公園（春日市）
時 間：10：00～12：00
集 合：音楽堂ステージ側（第5P）
問合せ：090-8220-6160（田村耕作）

日本野鳥の会 筑後支部

12月22日（日）
久留米城趾～筑後川
時 間：9：00～12：00
集 合：河川駐車場
問合せ：090-4357-3043（溝田）

福岡植物友の会

詳細は問合せください。
森部 寛（092-862-1858）

三国丘陵の自然を楽しむ会 主催

<http://mikunikyuryo.blog107.fc2.com/>

久留米の自然を守る会

2025年1月11日
（第2土曜日）
集 合：九州歴史資料館
第1駐車場
時 間：9：30～12：00
（早めに終わるかもしれません）
問合せ：092-920-3072
参加費：大人 200 円
コロナ対策：ブログにて確認
ブログ 「三国丘陵の自然を楽しむ会」で

2025年2月8日（土）
総会と記念講演会
集 合：くるめウス
時 間：13：30～ その後講演会
詳細はお問い合わせください。
問合せ：0942-43-7959（河内俊英）

検索

クロスズメバチ巣穴 三国・松永

和白干潟を守る会

2025年1月25日（土）
定例会議
時 間：12：00～14：00
集 合：和白干潟を守る会事務所
問合せ：092-606-0012（山本廣子）

2025年1月25日（土）
クリーン作戦 と自然観察会
時 間：15：00～17：00
集 合：海の広場 駐車場なし
長靴・軍手があると便利
問合せ：090-1346-0460（田辺スミ子）

ボラ 三国・松永

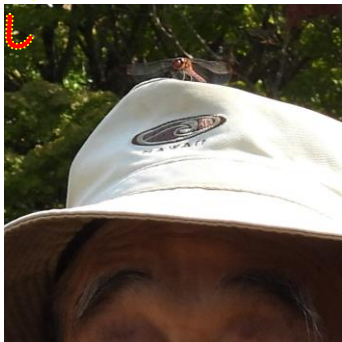
2024年11月 私のデジカメ日誌より

今回は、11月1日(旧暦10月1日)～11月30日(旧暦10月30日) までのデジカメ日誌です。(文・写真 本のむし)

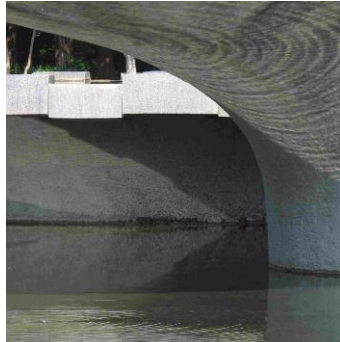
本のむし



11/1(旧 10/1)筑紫野市天拝坂
ホトトギスを吸蜜するトラマルハ
ナバチのようだ。中舌は長いとい
うから蜜源は深いだろう。



11/5(旧 10/5)春日市春日公園
Mさんの帽子にリスアカネが止ま
った。今迄に沢山の仲間の帽子
や肩に蝶や蜻蛉が止まったなあ。



11/5(旧 10/5)春日市春日公園
噴水池の水面に落ちた雫が波紋
を広げ、上の壁に陽の光を反射し
て美しい模様を映し出していた。



11/8(旧 10/8)筑前町松延
安公園からコウノトリが羽搏いて
飛ぶのが観られた。後刻、見当を
つけて見て回ったが会えなかった



11/8(旧 10/8)筑前町松延
今年の巨大ワラカガンは、ゴジラ
70周年の一. 0. 戦後日本の無
から負の象徴。今は巨大地震か



11/8(旧 10/8)筑前町三牟田
飛行機雲は上空が低温高湿度
の証し。雨が近いのか。消えか
かったのも数えると7本あった。



11/9(旧 10/8)筑紫野市天拝坂
自宅上空を高く舞った。尾羽から
ハイトカカ。胸が膨らんでいるよ
うに見えるのは食事後か。



11/11(旧 10/11)中央区黒門
オオバンがゆったりと水草を食ん
でいる。中国の大洪水を機に琵琶
湖などで急増したといわれる。



11/12(旧 10/12)筑紫野市天拝坂
時折、混群が来るようになった。動き
が早く、なかなか写真にならない。そ
ろそろ冬季給餌を始めるかな。



11/13(旧 10/13)筑紫野市天拝坂
イチモンジセセリがツワブキを吸蜜して
いる。この種は幼虫越冬のようだから、
もう少し北進したら死ぬのかな？



11/15(旧 10/15)太宰府市通古賀
イソシギが浅瀬を歩きながら採餌
中。トコトコと乾いた石の上を通過し
たとき、足跡がスタンプされた。



11/18(旧 10/18)小郡市津古
淵田堤近くの田んぼで、1年ぶり
に出会った。ヤガ科のサンカクク
チバ。斬新なデザイン。



11/19(旧 10/19)筑後広域公園
ソバの花である。「高嶺ルビー」とい
う品種らしい。矢部川と新幹線の間に
赤い斜面が広がっていた。



11/25(旧 10/25)大野城市牛頭
車道を横断中のコモリグモの仲間
のようだ。ワラジムシやゴキブリなど食
べるようだ。



11/25(旧 10/25)大野城市牛頭
キンクロハジロが水面上に上がった。口
先にタニシのような貝を咥えている。次
の瞬間、嚙んで飲み込んだ。



11/30(旧 10/30)中央区天神
水鏡天満宮の鳥居の横にアボカドの
大木がある。今年も実を付けていた。
12月には収穫される？食べたい。

春日公園自然観察会 令和6年11月16日(土)【参加者数7人【担当】、田村耕作

観察は、自然あそび館～芝生広場・調整池を巡り～噴水広場とその周りの森を経て自然あそび館にもどった。

観察内容 曇り、18℃で開始。漸く木々の紅葉や黄葉の風景に出会った。

植物 ソメイヨシノ(落ち葉)、桂(落ち葉の香り)、ニシキギ、ナンキンハゼ、サザンカ(花)、ラクウショウウ(沼杉)、アメリカフウ、タイワンフウ、メタセコイヤ。

昆虫 ベニトンボ、ツマグロヒョウモン、アカタテハ、ヤマトシジミ。

野鳥 ムクドリ、スズメ、メジロ、モズ、リュウキュウサンショウクイ、ヒヨドリ、カワラヒワ、ハシブトガラス、ハシボソガラス、キジバト、カワセミ、ジョウビタキ、マミチャジナイ、シロハラ、ツグミ、ウグイス、エナガ、ヤマガラ、シジュウカラ、セグロセキレイ、ハクセキレイ、カワラバト、マガモ、アヒル

その他 アオバトの尾羽1枚、

感想(参加者の声)

- ・漸く紅葉を楽しめた。
- ・桂の落ち葉から甘い香りを体験できた。
- ・今、下を向いて歩くといろいろな発見あり。
- ・ニシキギの紅葉が一部に留まっている様子が気になった。
- ・ラクウショウウの小道が印象に残った。
- ・移り行く季節の中で、ナンキンハゼ、ニシキギ、イチョウなどの、紅葉の美しさ、ゆったりと散策を、楽しみました。

あそび館前、観察会開始、

桜の葉で色並べ

小鳥の巣、鴨かな



の葉を食べたのは誰かな



ニシキギの紅葉が始まった アメリカフウの落ち葉



ユズリハ



道



沼杉の実、独特の香り



沼杉の小



撮影 11/16 : 田村耕作

参加者から寄せられた感想

11月の自然観察会 「いろんな秋みつけた！」

紅葉のふしぎ発見

一枚の葉が緑と赤に色づいているのを見つけました

どうしてこうなるの？

赤くなる葉は外気の温度と日光の照射量が深く関わっているそう

今年はまばらに色づいている木が多いですね



ラクウショウ(落羽松)の実を見つけました
杉の仲間で木の実がとてもきれいな色をしています
ペパーミントグリーンのような宝石みたい
割ってみると柑橘系の香り
ラクウシュは別名、沼杉ともいいます
根っこが空気を吸いたくて地上にニョキっと出てきます

カツラの葉は♡の形
落葉して乾燥した葉はカaramelのような甘い香り

スダジイの実
昔はおやつとして食べていたそう
縄文時代は食料でした
生で食べられます
栗のような味わい

鳥の巣が落ちていました
いろんな素材で作ってる
編み物のようです

アオバトの羽根も落ちていました
山でしかみられないそう

足元を見て歩くのもいいですね
ふしぎがいっぱい
秋みつけた！

岩井結友美



● 今日 11/16 の観察会、お疲れ様でした。原 2 人の、今日の感想です。 移り行く季節の中で、ナンキンハゼ、ニシキギ、イチョウなどの、紅葉の美しさ、ゆったりと散策を、楽しみました。



和白干潟の自然観察ガイド講習会

伝えよう、和白干潟の鳥のこと！

★和白干潟の自然観察会ガイドを育成するための講習会です。自然を体験して学習します。(初心者歓迎)

とく: 2024 年 12 月 22 日(日) 13:00~17:00 受付: 12:30 ★参加費: 300 円

集合: 和白干潟を守る会事務所 (和白 1-14-37、海のきりえ館 1 階)

講師: 中村 聡 氏 : 日本野鳥の会 ウトナイ湖 サンクチュアリ 元レンジャー

・持ち物: 筆記具、飲み物、双眼鏡 (あれば) ・服装: 長袖、長ズボン、帽子、長靴、防寒具

★募集: 20 名。講習は室内とフィールドの両方あります。

★主催: 和白干潟を守る会: 福岡市東区 和白 1-14-37 TEL/FAX: 092-606-0012

申し込み・お問い合わせ: TEL: 090-8412-2663 山之内

くすのき 11月号の感想

くすのき、相変わらず表紙のイラストの色使いがいいですね。イヌビワもコシアブラも透明感のある黄色な感じが出てます、笑
春日公園の観察会でいただいた感想、詩のようにリズムカルで素敵です。いつもありがとうございます。志賀です。

会員からの投稿 (1) 原 桂子・原 茂

九州自然協議会（宮崎県綾町にて）に参加した感想

11/23日(土) 14時から川中自然公園 フィールドワーク 阿弥陀湖 イチイガシ大木（推定樹齢500年）

24日(日) 六時半から早朝バードウォッチング、モズのはやにえ、

綾南川 朝モヤの中の大サギ

11/24日(日) 9時～10時 研修会



綾ユネスコパークの今後の 10年について

照葉樹林プロジェクトなどの説明とディスカッション
綾町は2012年にユネスコパークに登録され町の自然、山を官民、日本自然保護協会一帯となって守っている姿が、素晴らしいと思いました。



会員からの投稿 (2) 秋山芽生子 博多湾の東部を中心に活動中

立花山、雁ノ巣、博多湾東部の海とカモ類 和白海岸で見かけたウラギク満開 クロツラヘラサギの群れ



スズガモ、ホシハジロの群れ



ミヤコドリとミユビシギの飛ぶ様子



会費振込について

会計年度は6月から翌年5月末までです。会員の皆様、2024年度会費を、各自ご確認の上、郵便局にて下記の郵便振替口座に振り込みをお願いいたします。

年会費:2000円 郵便振替口座:福岡県自然観察指導員連絡協議会 **01760-9-15783**

定例会に参加してみませんか！

次回の定例会は、**令和7年1月10日(金)午後2時**より事務局で行います。令和7年1月号の原稿は、1/7(火)までに届くようにお願いします。なお、原稿を掲載するに当たっては編集担当にお任せ願います。

編集後記 2024年11月の定例発送会は、藤川渡と田村耕作が、それぞれの自宅で作業。

漸く冬らしい天気かな。朝の気温も7℃。当たり前の寒さで、作られる食べものもあります。冬なると出会える野鳥の楽しみがこれから経験できるかな。春日公園の観察会、いろいろな参加者がやってきます。それも楽しみです。